

軽・中量車排出ガス試験成績 (WLTC モード排出ガス等)

会社名又は試験機関名: \_\_\_\_\_ 印

◎試験自動車

車名・型式 (類別): \_\_\_\_\_ 用途: \_\_\_\_\_

車台番号: \_\_\_\_\_ 原動機型式: \_\_\_\_\_ サイクル: \_\_\_\_\_ 気筒: \_\_\_\_\_

走行キロ数: \_\_\_\_\_ km 総排気量: \_\_\_\_\_ L 最高出力: \_\_\_\_\_ kW {PS} / min<sup>-1</sup>{rpm}

車両重量: \_\_\_\_\_ kg 変速機: \_\_\_\_\_ 減速比: \_\_\_\_\_

使用燃料: \_\_\_\_\_ (密度: \_\_\_\_\_)

◎試験用機器

シャシダイナモメータ (DC/DY、EC/DY、\_\_\_\_\_ ) : \_\_\_\_\_

送風機 (車速比例型、\_\_\_\_\_ ) : \_\_\_\_\_

排出ガス分析計: アイドリング測定用 \_\_\_\_\_

排出ガス分析計: モード測定用 \_\_\_\_\_ THC (FID)  $\gamma$  係数 \_\_\_\_\_

(NMC-FID メタン効率: \_\_\_\_\_ エタン効率: \_\_\_\_\_)

CVS 装置 (PDP、CFV) : \_\_\_\_\_ (採取量 \_\_\_\_\_ m<sup>3</sup>/min)

希釈トンネル: \_\_\_\_\_ 精密天秤: \_\_\_\_\_

◎試験成績

○WLTC 排出ガス等

排出ガス成分	分析計測定原理	低速フェーズ	中速フェーズ a/b	高速フェーズ a/b	排出量
CO		g/km	g/km	g/km	g/km
NMHC		g/km	g/km	g/km	g/km
NOx		g/km	g/km	g/km	g/km
PM		g/km	g/km	g/km	g/km

○アイドリング測定

濃度	
CO	HC
%	ppm

○一酸化炭素等発散防止装置

種類						
個数						
製作者名						

◎備考

\_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_

## WLTC モード排出ガス等試験結果

◎ソーク記録

ソーク室内温度： 最高 ℃ ~ ℃    ソーク時間： 時間 (入室： 時 分 退室： 時 分)  
 冷却水温度 (放置後)： \_\_\_\_\_    潤滑油温度 (放置後)： \_\_\_\_\_

◎フィルタソーク記録

試験前ソーク時間： \_\_\_\_\_ 時間 ( \_\_\_\_\_ 日 時 分 ~ \_\_\_\_\_ 日 時 分)  
 試験後ソーク時間： \_\_\_\_\_ 時間 ( \_\_\_\_\_ 日 時 分 ~ \_\_\_\_\_ 日 時 分)  
 秤量室内温度： 最大値 K(°C) ~ 最小値 K(°C)    秤量室内湿度： 最大値 % ~ 最小値 %

◎排出ガス測定結果

運転開始時刻： \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分    運転終了時刻： \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分

○低速フェーズ

試験室内乾球温度： 開始前 K(°C) ~ 終了後 K(°C)    試験室内相対湿度： \_\_\_\_\_ %  
 試験室内湿球温度： 開始前 K(°C) ~ 終了後 K(°C)    湿度補正係数 (KH)： \_\_\_\_\_  
 試験室内大気圧： \_\_\_\_\_ kPa  
 希釈排出ガス量 (V<sub>mix</sub>)： \_\_\_\_\_ L/km    希釈率 (DF)： \_\_\_\_\_

排出ガス成分	分析計測定原理	希釈排出ガス濃度 A	希釈空気濃度 B	正味濃度 A-B(1-1/DF)	排出量
CO		ppm	ppm	ppm	g/km
THC		ppmC	ppmC	ppmC	g/km
CH <sub>4</sub>		ppmC	ppmC	ppmC	g/km
NMHC		ppmC	ppmC	ppmC	g/km
NO <sub>x</sub>		ppm	ppm	ppm	g/km
CO <sub>2</sub>		%	%	%	g/km

○中速フェーズ a/b

試験室内乾球温度： 開始前 K(°C) ~ 終了後 K(°C)    試験室内相対湿度： \_\_\_\_\_ %  
 試験室内湿球温度： 開始前 K(°C) ~ 終了後 K(°C)    湿度補正係数 (KH)： \_\_\_\_\_  
 試験室内大気圧： \_\_\_\_\_ kPa  
 希釈排出ガス量 (V<sub>mix</sub>)： \_\_\_\_\_ L/km    希釈率 (DF)： \_\_\_\_\_

排出ガス成分	分析計測定原理	希釈排出ガス濃度 A	希釈空気濃度 B	正味濃度 A-B(1-1/DF)	排出量
CO		ppm	ppm	ppm	g/km
THC		ppmC	ppmC	ppmC	g/km
CH <sub>4</sub>		ppmC	ppmC	ppmC	g/km
NMHC		ppmC	ppmC	ppmC	g/km
NO <sub>x</sub>		ppm	ppm	ppm	g/km
CO <sub>2</sub>		%	%	%	g/km

○高速フェーズ a/b

試験室内乾球温度： 開始前 K(°C) ~ 終了後 K(°C)    試験室内相対湿度： \_\_\_\_\_ %  
 試験室内湿球温度： 開始前 K(°C) ~ 終了後 K(°C)    湿度補正係数 (KH)： \_\_\_\_\_  
 試験室内大気圧： \_\_\_\_\_ kPa  
 希釈排出ガス量 (V<sub>mix</sub>)： \_\_\_\_\_ L/km    希釈率 (DF)： \_\_\_\_\_

排出ガス成分	分析計測定原理	希釈排出ガス濃度 A	希釈空気濃度 B	正味濃度 A-B(1-1/DF)	排出量
CO		ppm	ppm	ppm	g/km
THC		ppmC	ppmC	ppmC	g/km
CH <sub>4</sub>		ppmC	ppmC	ppmC	g/km
NMHC		ppmC	ppmC	ppmC	g/km
NO <sub>x</sub>		ppm	ppm	ppm	g/km
CO <sub>2</sub>		%	%	%	g/km

◎粒子状物質測定結果

○捕集フィルタの秤量

PM 捕集フィルタ	(浮力補正前)	試験前	μg	試験後	μg
	(浮力補正後)	試験前	μg	試験後	μg
PMb 捕集フィルタ	(浮力補正前)	試験前	μg	試験後	μg
	(浮力補正後)	試験前	μg	試験後	μg
秤量室内温度	試験前	K(°C)	試験後	K(°C)	
秤量室内大気圧	試験前	kPa	試験後	kPa	

○標準フィルタの質量変化

試験前 (浮力補正後) ①	μg	試験前 (浮力補正後) ②	μg	平均質量⑤ = (①+②)/2	μg
試験前 (浮力補正後) ③	μg	試験前 (浮力補正後) ④	μg	平均質量⑥ = (③+④)/2	μg
				平均質量の差 = ⑤-⑥	μg

○粒子状物質排出量

PM 捕集フィルタガス流速: \_\_\_\_\_ cm/s    測定中の PM 捕集差圧増加: \_\_\_\_\_ kPa  
 補正用フィルタの質量変化: \_\_\_\_\_ μg

希釈排出ガス			希釈空気			正味濃度 A-B(1-1/DF)
捕集質量 PMp	サンプル流量 Vp	濃度 A=PMp/Vp	捕集質量 PMb	サンプル流量 Vb	濃度 B=PMb/Vb	
μg	L	μg/L	μg	L	μg/L	μg/L
排出量						g/km

◎アイドリング測定結果

原動機回転速度 (rpm)	吸気マニホールド内圧力 (-kPa)	測定値 (NDIR)			濃度補正值	
		CO	HC	CO <sub>2</sub>	CO	HC
		%	ppm	%	%	ppm

◎備考

---



---



---

## 一酸化炭素等発散防止装置の写真

車名・型式（類別）：

車台番号：



※ 一酸化炭素等発散防止装置の改造を行った場合には、当該装置の取り付け状況がわかる写真を添付すること。

重量車排出ガス試験成績(シャシダイナモメータによる WHTC 排出ガス等)

試験期日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 試験機関 \_\_\_\_\_

◎試験自動車

車名・型式(類別): \_\_\_\_\_ 車台番号: \_\_\_\_\_  
 用途: \_\_\_\_\_ 原動機型式: \_\_\_\_\_ サイクル: \_\_\_\_\_ 気筒: \_\_\_\_\_  
 走行キロ数: \_\_\_\_\_ km 総排気量: \_\_\_\_\_ L  
 車両重量: \_\_\_\_\_ kg 最高出力: \_\_\_\_\_ kW/min<sup>-1</sup> 最大トルク: \_\_\_\_\_ N·m/min<sup>-1</sup> (rpm)  
 等価慣性重量(設定値): \_\_\_\_\_ kg 変速機: \_\_\_\_\_ 減速比: \_\_\_\_\_  
 駆動車輪のタイヤ空気圧: \_\_\_\_\_ kPa 使用燃料: \_\_\_\_\_ (密度)

◎排出ガスおよび粒子状物質の測定方法

排出ガス  希釈測定法 (CFV、PDP)  直接測定法  
 粒子状物質  全流希釈法 (単段、二段)  分流希釈法 (全量捕集、部分捕集)

◎試験用装置

シャシダイナモメータ 型式 \_\_\_\_\_  
 排出ガス分析計 型式 \_\_\_\_\_  
 希釈装置 全流希釈 型式 \_\_\_\_\_ 採取量設定値 \_\_\_\_\_ m<sup>3</sup>/min  
 分流希釈 型式 \_\_\_\_\_ (1/サンプル率設定値 \_\_\_\_\_)  
 精密天秤 型式 \_\_\_\_\_

◎試験室および試験に関わる大気条件

測定開始時刻 \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分  
 試験室内大気圧 (Pa) \_\_\_\_\_ kPa 吸入空気温度 (T<sub>a</sub>) \_\_\_\_\_ K (°C)  
 試験室内乾球温度 (θ<sub>1</sub>) \_\_\_\_\_ K (°C) 試験室内相対湿度 (U) \_\_\_\_\_ %  
 試験室内湿球温度 (θ<sub>2</sub>) \_\_\_\_\_ K (°C) 試験室内水蒸気圧 (P<sub>w</sub>) \_\_\_\_\_ kPa  
 大気条件係数 (F) \_\_\_\_\_

◎吸入空気圧力、排気圧力等の記録

吸入空気圧力 \_\_\_\_\_ kPa  
 排気圧力 \_\_\_\_\_ kPa

◎備考 正規 無負荷回転速度 (N) \_\_\_\_\_ rpm・点火時期 \_\_\_\_\_ BTDC/rpm

一酸化炭素等発散防止装置	種類 (個数)	EGR (LP) ( )	EGR (HP) ( )	酸化触媒 ( )	NOx センサー ( )	SCR 触媒 ( )	吸蔵還元 触媒 ( )	DPF ( )	その他
	製作者名								

◎試験成績

○重み付け排出量

	冷機試験	暖機試験	重み付け
CO	g/kWh	g/kWh	g/kWh
NMHC	g/kWh	g/kWh	g/kWh
NOx	g/kWh	g/kWh	g/kWh
PM	g/kWh	g/kWh	g/kWh

◎排出ガスの試験成績 (冷機試験)

測定開始時刻 \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分

希釈排出ガス湿潤質量 (M<sub>totw</sub>) \_\_\_\_\_ kg

希釈率 (DF) \_\_\_\_\_ NO<sub>x</sub>の湿度補正係数 (KH) \_\_\_\_\_

メタン効率 (C<sub>EM</sub>) \_\_\_\_\_ エタン効率 (C<sub>EE</sub>) \_\_\_\_\_

FIDの感度係数 (γ) \_\_\_\_\_

積算仕事量 (W<sub>act</sub>) \_\_\_\_\_ kW·h

排出ガス成分	CO	THC	CH <sub>4</sub> (NMC-FID)	CH <sub>4</sub> (GC-FID)	NMHC	NO <sub>x</sub>	CO <sub>2</sub>
希釈排出ガス中の濃度	ppm	ppmC	/	ppmC	ppmC	ppm	%
希釈空気中の濃度	ppm	ppmC	/	ppmC	ppmC	ppm	%
補正濃度	ppm	ppmC	/	ppmC	ppmC	ppm	%
排出量	g/test	g/test	g/test	/	g/test	g/test	g/test
平均排出量	g/kW·h	g/kW·h	/	/	g/kW·h	g/kW·h	g/kW·h

備考 \_\_\_\_\_

◎粒子状物質の試験成績（冷機試験）

測定開始時刻 \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分  
 フィルタ表面流速 \_\_\_\_\_ cm/s  
 積算仕事量 (Wact) \_\_\_\_\_ kW·h  
 測定中の捕集フィルタの圧力降下 \_\_\_\_\_ kPa

(全流希釈法による場合)

希釈排出ガス					希釈空気		排出量	
捕集質量	希釈排出ガスの湿潤質量	サンプル質量	捕集フィルタを通過した二次希釈排出ガスの質量	二次希釈空気の質量	捕集質量	サンプル質量		
Mf	Mtotw	Msam	Mtot	Msec	Md	Mdil	PMmass	
mg	kg	kg	kg	kg	mg	kg	g/test	
							平均排出量	g/kW·h

(分流希釈法による場合)

捕集質量	サンプル率の平均値の逆数	サンプル質量	排出ガス質量の合計値	捕集フィルタを通過した希釈排出ガスの質量	希釈トンネルを通過した希釈排出ガス質量	排出量	
Mf	1 / r s	Mse	Mew	Msep	Msed	PMmass	
mg		kg	kg	kg	kg	g/test	
						平均排出量	g/kW·h

◎捕集フィルタソークの記録

試験前ソーク時間 \_\_\_\_\_ 時間 ( 日 \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分 ~ 日 \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分)  
 試験後ソーク時間 \_\_\_\_\_ 時間 ( 日 \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分 ~ 日 \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分)  
 秤量室内温度 最大値 \_\_\_\_\_ K (°C) ~ 最小値 \_\_\_\_\_ K (°C)      秤量室内湿度 最大値 \_\_\_\_\_ % ~ 最小値 \_\_\_\_\_ %

◎標準フィルタの質量変化

試験前① \_\_\_\_\_ μg      試験前② \_\_\_\_\_ μg      平均質量⑤ = (① + ②) / 2 \_\_\_\_\_ μg  
 試験後③ \_\_\_\_\_ μg      試験後④ \_\_\_\_\_ μg      平均質量⑥ = (③ + ④) / 2 \_\_\_\_\_ μg  
 平均質量の差 | ⑤ - ⑥ | \_\_\_\_\_ μg

備考 \_\_\_\_\_

◎排出ガスの試験成績 (暖機試験)

測定開始時刻 \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分

希釈排出ガス湿潤質量 (Mtotw) \_\_\_\_\_ kg

希釈率 (DF) \_\_\_\_\_ NOxの湿度補正係数 (KH) \_\_\_\_\_

メタン効率 (CEM) \_\_\_\_\_ エタン効率 (CEE) \_\_\_\_\_

FIDの感度係数 (γ) \_\_\_\_\_

積算仕事量 (Wact) \_\_\_\_\_ kW·h

排出ガス成分	CO	THC	CH <sub>4</sub> (NMC-FID)	CH <sub>4</sub> (GC-FID)	NMHC	NO <sub>x</sub>	CO <sub>2</sub>
希釈排出ガス中の濃度	ppm	ppmC	/	ppmC	ppmC	ppm	%
希釈空気中の濃度	ppm	ppmC	/	ppmC	ppmC	ppm	%
補正濃度	ppm	ppmC	/	ppmC	ppmC	ppm	%
排出量	g/test	g/test	g/test	/	g/test	g/test	g/test
平均排出量	g/kW·h	g/kW·h	/	/	g/kW·h	g/kW·h	g/kW·h

備考 \_\_\_\_\_



◎粒子状物質の試験成績（暖機試験）

測定開始時刻 \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分  
 フィルタ表面流速 \_\_\_\_\_ cm/s 測定中の捕集フィルタの圧力降下 \_\_\_\_\_ kPa  
 積算仕事量 (Wact) \_\_\_\_\_ kW·h

(全流希釈法による場合)

希釈排出ガス					希釈空気		排出量	
捕集質量	希釈排出ガスの湿潤質量	サンプル質量	捕集フィルタを通過した二次希釈排出ガスの質量	二次希釈空気の質量	捕集質量	サンプル質量		
Mf	Mtotw	Msam	Mtot	Msec	Md	Mdil	PMmass	
mg	kg	kg	kg	kg	mg	kg	g/test	
							平均排出量	g/kW·h

(分流希釈法による場合)

捕集質量	サンプル率の平均値の逆数	サンプル質量	排出ガス質量の合計値	捕集フィルタを通過した希釈排出ガスの質量	希釈トンネルを通過した希釈排出ガス質量	排出量	
Mf	1 / r s	Mse	Mew	Msep	Msed	PMmass	
mg		kg	kg	kg	kg	g/test	
						平均排出量	g/kW·h

◎捕集フィルタゾークの記録

試験前ゾーク時間 \_\_\_\_\_ 時間 ( 日 時 分 ~ 日 時 分 )  
 試験後ゾーク時間 \_\_\_\_\_ 時間 ( 日 時 分 ~ 日 時 分 )  
 秤量室内温度 最大値 \_\_\_\_\_ K (°C) ~ 最小値 \_\_\_\_\_ K (°C) 秤量室内湿度 最大値 \_\_\_\_\_ % ~ 最小値 \_\_\_\_\_ %

◎標準フィルタの質量変化

試験前① \_\_\_\_\_ μg 試験前② \_\_\_\_\_ μg 平均質量⑤ = (① + ②) / 2 \_\_\_\_\_ μg  
 試験後③ \_\_\_\_\_ μg 試験後④ \_\_\_\_\_ μg 平均質量⑥ = (③ + ④) / 2 \_\_\_\_\_ μg  
 平均質量の差 | ⑤ - ⑥ | \_\_\_\_\_ μg

備考 \_\_\_\_\_

重量車排出ガス測定試験 (マッピング曲線測定記録等)

試験期日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

エンジン型式 \_\_\_\_\_

◎変換プログラムに用いる入力値

空車時車両質量 ( $W_0$ )	kg	変速機ギヤ比 ( $i_m$ )	1 速
最大積載質量	kg		2 速
乗車定員	人		3 速
全高	m		4 速
全幅	m		5 速
タイヤ動的負荷半径 ( $r$ )	m		6 速
			7 速

終減速機ギヤ比 ( $i_f$ ) \_\_\_\_\_

アイドリングエンジン回転速度	$\text{min}^{-1}$ {rpm}
最高出力エンジン回転速度	$\text{min}^{-1}$ {rpm}
有負荷最高エンジン回転速度	$\text{min}^{-1}$ {rpm}

◎マッピングトルク曲線測定

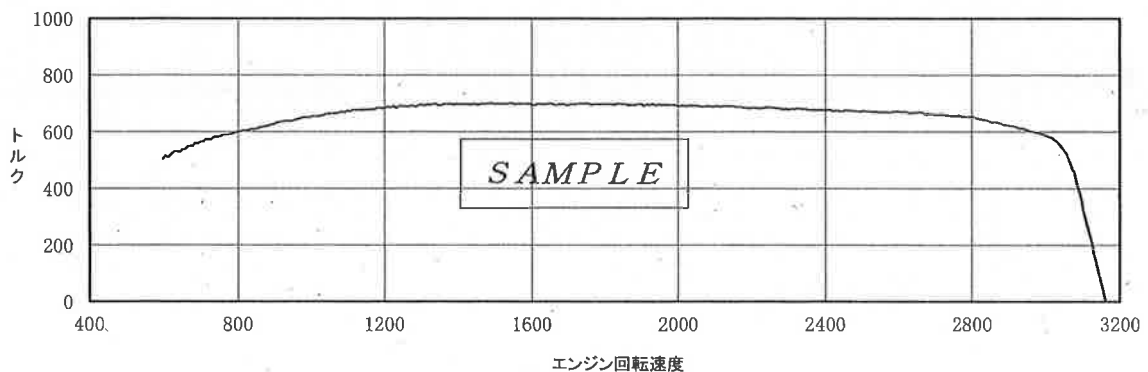
運転開始時刻 _____ 月 _____ 日 _____ 時 _____ 分	
試験室内大気圧 ( $P_a$ ) _____ kPa	吸入空気温度 ( $T_a$ ) _____ K ( $^{\circ}\text{C}$ )
試験室内乾球温度 ( $\theta_1$ ) _____ K ( $^{\circ}\text{C}$ )	試験室内相対湿度 ( $U$ ) _____ %
試験室内湿球温度 ( $\theta_2$ ) _____ K ( $^{\circ}\text{C}$ )	試験室内水蒸気圧 ( $P_w$ ) _____ kPa
大気条件係数 ( $F$ ) _____	

○マッピングトルク曲線の測定結果

5%正規化エンジン回転速度	$\text{min}^{-1}$ {rpm}
最高軸トルク時エンジン回転速度	$\text{min}^{-1}$ {rpm}
最高出力時エンジン回転速度:	$\text{min}^{-1}$ {rpm}

- 最高出力時エンジン回転速度と以下のエンジン回転速度の間の点
- 測定された最高出力時の回転速度の105%エンジン回転速度
- 測定された最高出力時の回転速度を超え、同出力に対し3%の降下が生じたエンジン回転速度
- 測定された無負荷最高エンジン回転速度
- マッピングトルクがゼロまで低下したエンジン回転速度

○マッピングトルク曲線図



備考 \_\_\_\_\_

## 一酸化炭素等発散防止装置の写真

車名・型式（類別）： \_\_\_\_\_

車台番号： \_\_\_\_\_

※ 一酸化炭素等発散防止装置の改造を行った場合には、当該装置の取り付け状況がわかる写真を添付すること。



別 紙

国自環第92号の2  
平成29年8月30日

独立行政法人自動車技術総合機構理事長 殿  
軽自動車検査協会理事長 殿

国土交通省自動車局環境政策課長

「改造自動車に係る新規検査の際に提出する書面について」の一部改正について

標記について、別紙のとおり各地方運輸局自動車技術安全部長及び沖縄総合事務局運輸部長並びに関係団体の長に対して通達したので了知願います。

